

平成25年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立宮小学校
作成日	平成 26年 3月 3日

1 教育目標 心身共にたくましく、明日の社会を築く、創造性豊かな子どもの育成

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<p>○一人一人の子どもを深く見つめる。</p> <p>・学校での子どもの様子を地域に伝え、地域からも子どもの様子を伝えながらより深く子どもを見つめ健全育成に努めて頂きたい。</p>	<p>○子どもの心をたがやす</p> <p>・がんばって取り組んでくれていると思うが卒業してもそのことがいかせられるようにするにはどうしたらよいのだろうか？</p>	<p>○「授業」で子どもを鍛える</p> <p>・勉強がわかるということはとても大切なことである。</p>
取組の状況に対する意見	<p>・子どもを応援する目で見つめることは大切なことである。</p> <p>・学校からの情報発信は地域と学校をつなぐ上で大切なことである。ホームページにも学校便りを載せているのは初めて知った。</p> <p>・アルミ缶集めで地域とつながっているが、委員会活動として取り組んでいるということをこの場で知った。</p>	<p>・基本的な生活習慣や生徒指導の徹底や道徳の授業を充実させることに取り組んでくれていると思うが、中学校に進学してもそれを生かせる生徒であってほしい。</p>	<p>・確かな学力を身につけ、学力を向上させるため授業を大切にすることは大事なことである。</p>
検証結果に対する意見	<p>・学校からの情報発信では、保護者の30%が「あまりそう思わない」「思わない」と回答していることから、改善が求められている。</p>	<p>・保護者アンケートでは、「いじめ」に関しては評価は少しよくなっているが、依然としていじめをなくす取り組みは必要である。</p>	<p>・理解できていない児童、また学習に意欲をなくしている児童への働きかけが必要であろう。中学校へ向けて、高学年の学習への意欲の減退は、生徒指導の課題となって現れるのではないだろうか。</p>
改善方法に向けての意見	<p>・防災の面からも地域との連携が必要では内だろうか。</p> <p>・中学校へ進学してもよき生徒として過ごしていってもらえるよう地域での見守りが必要である。</p>	<p>・子どもセンター事業や育生会の事業をはじめ地域で保護者が交流しあえる場を有効に活用し地域で子どもを育てていく必要があるのではないだろうか。</p>	<p>・「授業がわかる」と回答できる割合を上げる取り組みを、児童の実態に合わせてやっていかなければならないのではないだろうか。</p>

3 其他のご意見